平成31（2019）年度

卒業生推薦入学試験
学生募集要項

東邦音楽大学 音楽学部 音楽学科

東邦音楽大学 音楽学部 音楽学科

CONTENTS

1 建学の精神・教育理念
教育目的・人材の養成に関する目的
アドミッションポリシー
カリキュラムポリシー

2 ディプロマポリシー
教職実践専攻の入学後の進級について

3 募集総定員・募集専攻
入学試験 出願資格
入学者選抜方法
入学試験日程

4 出願から入学手続きまでの流れ

6 学費等納入金

8 学生支援制度
特待生・奨学金・就学支援制度
アパート等の入居に要する経費に対する補助
三室戸学園学費等減免制度（兄弟姉妹同時在籍減免制度）
学校法人三室戸学園 提携教育ローン制度
その他学外支援制度

10 入学試験科目

19 出願書類一覧表

20 出願書類
入学願書（様式1）記入例 …… 20
入学願書（様式1） …… 21
受験票（様式2）記入例 …… 23
受験票（様式2） …… 23
試験当日の注意事項 …… 24
推薦書（様式3） …… 25
健康診断書（様式4） …… 26

27 試験会場
宿泊案内

取得学位・取得可能資格

◆学士〈音楽〉…… 本学の音楽学科を卒業した者に学士の学位が授与されます。

◆取得可能な資格 …… 中学校教諭一種免許状〈音楽〉・高等学校教諭一種免許状〈音楽〉
小学校教諭免許状・幼稚園教諭免許状(※1)
音楽療法士(※2)・社会福祉主事（任用）

※1 東京未来大学通信教育課程との提携により取得が可能です（要課程履修費）。
※2 音楽療法士（補）資格取得後、卒業後に行われる面接試験の合格者へ授与されます。

個人情報の取り扱いについて	入学願書、受験票等の出願書類にて収集の個人情報は、入学試験・入学に関する手続き、書類の発送、その他の連絡とこれらに付随する事項を行うために使用します。原則として第三者へは開示しません。
入学試験判定結果の通知について	卒業生推薦入学試験は、卒業生の推薦を必要とする入学試験のため、出願者の卒業生推薦者宛に試験結果を通知しています。卒業生推薦者には、個人情報保護法への対応として判定結果通知の取り扱いについて守秘をお願いし、利用の目的を「進路指導上の資料」に限定したうえで提供します。

卒業生推薦入学試験ではKonzertfach（演奏専攻）の募集はございません。Konzertfach（演奏専攻）を受験希望の方は、本学ウェブサイト掲載の「Konzertfach（演奏専攻）推薦入学試験学生募集要項」をご覧ください。

東邦音楽大学 音楽学部 音楽学科

建学の精神・教育理念

「音楽芸術研鑽の一貫教育を通じ、情操豊かな人格形成を目途とする」という建学の精神の下に、「文化国家の形成者にふさわしい音楽を身に付けた文化人として有能なる音楽家および音楽教員を育成するとともに、幅広い教育を通してバランスのとれた心豊かな人間を育て、社会のニーズに応え活躍できる優れた人材を送り出す」という使命・目的を持って教育を行っている。

教育目的・人材の養成に関する目的

東邦音楽大学では、音楽学部音楽学科のそれぞれの専攻において、学生が目指す将来目標を尊重し、それに沿った実践的な専門教育を行い、演奏家、音楽家、指導者、教育者、音楽制作者および対人援助者として、音楽を通して社会に貢献でき、実践的に幅広く活躍できる人材の育成を教育の目的とする。

アドミッションポリシー（入学者の受入方針）

東邦音楽大学の建学の精神・教育理念に基づき、音楽芸術の研鑽と豊かな人格形成を目指し学修するために、以下のような能力と学修意欲を備えた者を所定の入学試験科目によって選抜を行う。

①各専攻の学修に必要とされる基礎学力と技能および表現力を有する者。
②専攻分野の音楽専門知識と技能の修得に強い意志を持つ者。
③学修に主体的に取り組み、他者とともに成長しようとする意欲を有する者。
④幅広い視野に立ち、多様に変動する社会に柔軟に対応し「自己実現」を目指す意欲を有する者。
⑤本学での学修や経験を生かし将来社会に貢献しようとする者。
⑥本学の建学の精神に基づいた人格形成を目指す者。

なお、専攻別のアドミッションポリシーは以下の通りである。

ピアノ専攻
・ピアノ演奏に対する基礎的な知識と技能を有し、本学において更なる専門知識の修得と演奏技術および表現力の向上を目指す意欲のある者。
・ピアノ音楽を柱とした本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

声楽専攻
・声楽に対する基礎的な知識と歌唱力を有し、本学において更なる専門知識の修得と演奏技術および表現力の向上を目指す意欲のある者。
・声楽を中心とした本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

管弦打楽器専攻
・楽器演奏に対する基礎的な知識と技能を有し、本学において更なる専門知識の修得と演奏技術および表現力の向上を目指す意欲のある者。
・ソロ演奏はもちろんのこと、室内楽、吹奏楽、オーケストラなどのアンサンブル活動にも取り組む意欲のある者。
・本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

音楽創造専攻
・音楽に対する基礎的な知識と技能を有し、本学において創造的な音楽活動をしようとする意欲のある者。
・音楽表現を広い視野に立って総合的に計画し、取り組む意欲のある者。
・本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

音楽療法専攻
・音楽に対する基礎的な知識と技能を有し、本学において音楽療法の理論と実践および関連分野の学修に対する意欲を有する者。
・本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

Konzertfach（演奏専攻）
・主となる分野において専門的な知識と高度な演奏技術を有し、更に本学においてプロフェッショナルな演奏家に必要なグローバルな知識と技術および表現力の修得を目指す意欲のある者。
・本学での学修と経験を生かし、将来演奏家を目指そうとする熱意を持つ者。

教職実践専攻
・音楽に対する基礎的な知識と技能を有し、教職を目指して幅広い知識と教養、豊かな人間性を身につける意欲を持つ者。
・本学での学修と経験を生かし、将来学校および地域社会の指導者として活躍しようとする熱意を持つ者。

パフォーマンス総合芸術文化専攻
・国際的な視野に立ったエンターテイメント全般に寄り添い、自ら将来設計を描くことができ、それを実現しようとする者。
・本学での学修と経験を生かし、広くエンターテイメントにかかわる能力向上をめざし、国際協力、国際支援を含め、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

カリキュラムポリシー（教育課程の編成方針）

東邦音楽大学では、建学の精神および教育理念に基づき、音楽専門教育を通じて社会で必要とされる深い教養と豊かな人間性の形成を目指し、以下のような方針に基づいてカリキュラムを編成する。

①広範で多様な基礎知識と基本的な学習能力の獲得のため、すべての学生が履修する全学共通カリキュラムとして、教養と技能およびキャリアを育む「東邦スタンダード」を含む基礎教育科目と共通専門教育科目を設け、専攻別に専門教育科目、人間教育科目、文化教養科目などを設置する。
②専門的な方法論と知識を体系的に学ぶために、順次性のあるカリキュラム編成をする。
③実技レッスンなど専門分野の知識、技能の向上とともに、国際的に通用する教養を身につけ、芸術文化の発展に貢献しようとするコアカリキュラムを展開する。
④自分の専攻を超えて、幅広く関心のある科目を履修して総合的視点を養うことを奨励する。
⑤知識の活用能力、批判的・論理的思考力、課題探求力、問題解決力、表現能力、コミュニケーション能力など、社会生活において必須となる汎用的な能力を育成するために、全学年を対象に実践的参加型の授業を実施する。
⑥高い芸術性を目指した専門的な知識と技能を修得するため、専攻実技は個人レッスンを実施し、その担当教員が学生の学修の助言を行うとともに、学生の自習環境の確保に努める。
⑦成績評価基準を明確にし、客観的な評価を行う。実技試験においては多数の教員による審査を行う。
⑧身につけた知識やスキルを統合し、多くの演奏などを通じ問題解決と新たな価値の創造につなげていく能力や姿勢を育成する。

ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与方針）

東邦音楽大学で以下のような能力を身につけ、かつ所定の単位を修得した学生に学士の学位を授与する。
①専攻分野を中心とした知識と技能を修得するとともに、国際的な視野に立って、それを活用して社会に寄与する姿勢を身につける。
②体系的学習と実践を通して現代の多様な課題を発見、分析、解決する能力を身につける。
③社会に対応するコミュニケーション能力を身につけ、自己発信のプレゼンテーション能力とともに、多様な文化との共生ができる。
④主体性をもって他者と協働して行動できる豊かな人間性を形成し、多様性や社会性を身につける。

平成30年度現行

※各専攻のポリシーは、本学ウェブサイトにすべて掲載しています。

教職実践専攻の入学後の進級について

在学中に学年のGPA等が教職実践専攻としての基準に満たない場合は、ピアノ専攻・声楽専攻・管弦打楽器専攻に転専攻となります。

卒業生推薦入学試験について

卒業生推薦入学試験とは、東邦音楽大学・同大学院、東邦音楽短期大学を卒業または修了された方が、
東邦音楽大学、東邦音楽短期大学に受験生を推薦する入学試験制度です。

■東邦音楽大学の卒業生推薦入学試験の入試科目は、「小論文・楽典・実技・面接」の4科目です。

■卒業生推薦入学試験の出願者は、本学所定の「推薦書」（様式4／ P.31）を推薦者から受け取り、出願書類等とともに提出してください（出身学校長の推薦書は必要ありません）。
本学園内のいずれかの学校を初めて受験される場合、入学検定料が免除となります。詳しくは、下記「卒業生情報センター」へお問い合わせください。

◎推薦者である卒業生の方へ：卒業生情報センターへの事前登録が必要となります。「推薦書」は、登録後に発行される登録番号、その他必要事項を推薦者本人がご記入、ご捺印のうえ、出願者（受験生）へお渡しください。
すでに登録されている方は、必ず出願前に卒業生情報センターへ電話にてご連絡ください。

【卒業生情報センター】
TEL.03-3946-9674（月・水・金 9:30～16:30）

募集総定員・募集専攻

音楽学部音楽学科　募集総定員100名

■ピアノ専攻
■声楽専攻
■管弦打楽器専攻
■音楽創造専攻
■音楽療法専攻
■教職実践専攻
■パフォーマンス総合芸術文化専攻

管弦打楽器専攻の募集対象楽器

フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、テューバ、ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、打楽器

※卒業生推薦入学試験ではKonzertfach（演奏専攻）の募集はございません。Konzertfach（演奏専攻）を受験希望の方は、本学ウェブサイト掲載の「Konzertfach（演奏専攻）推薦入学試験学生募集要項」をご覧ください。

入学試験 出願資格

以下の①～④を満たす者。
①以下のいずれか1つを満たす者。
・高等学校、中等教育学校もしくは専修学校高等課程を卒業した者、および平成31年3月卒業見込みの者。
・通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む）。
・外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当核課程を修了した者。
・文部科学大臣の指定した者。
・高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年1月31日文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格し「認定試験合格者」となった者。
②本学卒業生が推薦する者（高等学校長等の推薦書は必要ありません）。
③本学で学習するに十分な意欲と能力を有する者。
④合格の上は必ず入学する者に限る。

入学者選抜方法

小論文、楽典※、実技（パフォーマンス総合芸術文化専攻はパフォーマンス力診断）、面接および出身学校等から提出された調査書・卒業生推薦者から提出された推薦書等を総合して判断します。

※パフォーマンス総合芸術文化専攻は実施しません。

入学試験日程（平成30～31年）

	出願期間	試験日	試験結果発表日［発送日］	入学手続期間
第1回	10月15日（月）～10月24日（水）	11月2日（金）	11月7日（水）	11月8日（木）～11月14日（水）
第2回	11月19日（月）～11月30日（金）	12月9日（日）	12月14日（金）	12月15日（土）～12月21日（金）
第3回	2月12日（火）～2月22日（金）	3月2日（土）	3月8日（金）	3月9日（土）～3月15日（金）

出願から入学手続きまでの流れ

出願方法

郵送の場合

『書留・速達』で**出願書類一式、受験票返信用封筒**※を郵送してください。
◇出願封筒は、角形2号サイズ封筒（332mm×240mm）
を使用してください（右記“出願封筒 記入例”参照）。

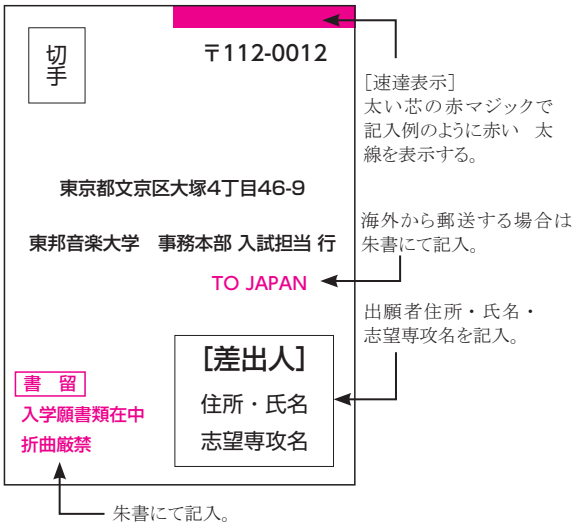
窓口の場合

出願書類一式、受験票返信用封筒※ を
下記窓口へ、必ず受付時間内に持参してください。

※**受験票返信用封筒**は、本学より受験票を郵送する際に使用いたします。
長形3号サイズ封筒（235mm×120mm）に速達郵送料362円分の切手を貼付し、
出願者の住所・氏名を記載のうえ同封してください。

出願書類は、折曲厳禁
郵送・窓口持参いずれの場合も、出願期間の最終日までに必着

出願封筒 記入例



出願書類　提出先：　【文京キャンパス】
〒112-0012　東京都文京区大塚4丁目46-9
東邦音楽大学　事務本部 入試担当
TEL. 03-3946-9667

TOHO College of Music Admission Office
4-46-9 Otsuka Bunkyo Tokyo 112-0012
JAPAN

窓口　受付時間：　午前 9:00～12:00 / 午後 1:00～4:00（日曜・祝祭日を除く）

◎身体に障がいをお持ちの方で、受験および就学について配慮を必要とされる場合は、出願前に事務本部 入試担当へ必ずお問い合わせください。

受験票郵送

出願期間終了後に、本学より**受験票**を郵送します。
試験日の2日前までに受験票が届かない場合は、事務本部 入試担当までご連絡ください。

試験当日

◆集合時間　午前 9：00（文京キャンパス）

受験票、筆記試験時に使用する**筆記用具**（鉛筆またはシャープペンシルのHB以上の濃いもの）を持参してください（貸与不可）。
上履き等は不要です。

試験結果発表

試験結果発表日に、本学より「入学試験判定結果通知書」を郵送します。［簡易書留・速達］

- 通知書が出願者のお手元に届くのは、試験結果発表日の翌日以降となります。
- 試験結果の学内掲示やインターネット上での発表は行いません。
  また、電話・電子メール等による試験結果の問い合わせには応じられません。
- 合格者には、**入学手続き書類**を同封します。
- 卒業生推薦者※ならびに出願者本人宛に、通知書類を郵送します。

※入学試験判定結果の通知について
卒業生推薦入学試験は、卒業生の推薦を必要とする入学試験のため、出願者の卒業生推薦者宛に試験結果を通知しています。
各校には、個人情報保護法への対応として判定結果通知の取り扱いについて守秘をお願いし、利用の目的を「進路指導上の資料」に限定したうえで提供します。

入学手続き

合格者は、所定の入学手続き期間内に学費の納入および指定の書類を提出してください。

1. **誓約書** 本学所定の用紙
2. **学費** 振込依頼書をご参照のうえ、お振り込みください。
3. **住民票もしくはそれに代わるもの** 合格者本人のもの（最近3ヵ月以内に交付を受けたもの1通）

＊入学手続きの詳細は、入学試験判定結果通知書に同封する入学手続き書類によりご案内します。

※入学試験判定結果の通知について
卒業生推薦入学試験は、卒業生の推薦を必要とする入学試験のため、出願者の卒業生推薦者宛に試験結果を通知しています。
卒業生推薦者には、個人情報保護法への対応として判定結果通知の取り扱いについて守秘をお願いし、利用の目的を「進路指導上の資料」に限定したうえで提供します。

入試に関するお問い合わせ先
事務本部 入試担当
TEL.03-3946-9667

入学試験前日の練習室貸し出しについて

入学試験前日に本学の練習施設を無料で利用できます。
文京キャンパス事務局にて受験票を提示し、練習室の鍵を受け取ってください。
使用時間は1時間（空いていれば更新が可能です）。
会場：文京キャンパス
日時：入学試験前日12:00～18:00　但し、11月1日（木）のみ15:00～18:00

学費等納入金

下記の金額は、平成30(2018)年度入学生の学費等納入金です。
平成31(2019)年度入学生の学費等納入金は改定する場合もありますので、あらかじめご了承ください。

【ピアノ専攻、声楽専攻、管弦打楽器専攻、音楽創造専攻、音楽療法専攻、教職実践専攻】

(平成30年度入学生参考)

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	3年次生(年額)	4年次生(年額)	備　考
入学金	200,000円	—	—	—	入学手続き時に納入。
授業料	1,270,000円	1,480,000円	1,480,000円	1,480,000円	4月・9月の2回に分納可。 (1年次の場合は入学手続き時と9月の2回) ウィーン海外研修の費用は、左記の授業料に含まれています。[注]
施設拡充費	400,000円	500,000円	500,000円	500,000円	1年次は入学手続き時、2年次以降は4月納入。
演奏会等実習費	40,000円	—	—	—	入学手続き時に納入。
合計	1,910,000円	1,980,000円	1,980,000円	1,980,000円	

[注]「ウィーン海外研修」は、上記の専攻の原則3年次に履修する必修科目(科目名：ウィーンアカデミー)として実施しています。この研修に要する費用〔渡航費用、授業・レッスン受講費、オペラ等の演奏会2回分のチケット料金、ザルツブルグ研修費用、音楽史跡研究・文化史体験等の費用、宿泊費、食費等〕は、授業料に含まれておりますので、原則として、別途納入する必要はありません。ただし、燃油サーチャージおよび個人的な出費は負担していただきます。

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	3年次生(年額)	4年次生(年額)	備　考
教職実践専攻課程費	120,000円	120,000円	120,000円	120,000円	教職実践専攻生のみ納入。 4月・9月の2回に分納可。 (1年次の場合は入学手続き時と9月の2回)
学外施設実習費	—	—	60,000円	60,000円	音楽療法専攻生のみ納入。
卒業関連諸費積立金	120,000円	120,000円	120,000円	120,000円	卒業記念修学演奏旅行等のための積立金です。 4月・9月の2回に分納可。 (1年次の場合も分納は、4月・9月の2回)
学生教育研究災害傷害保険	3,300円	—	—	—	全学生に加入していただきます。 入学手続き時に(保険料)4ヵ年分を納入。
学生教育研究賠償責任保険	1,360円	—	—	—	全学生に加入していただきます。 入学手続き時に(保険料)4ヵ年分を納入。

▼履修を希望する方のみ

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	3年次生(年額)	4年次生(年額)	備　考
教職課程受講費	100,000円	100,000円	100,000円	100,000円	2年次からの履修も可能。その場合、2年次に200,000円、3・4年次に各々100,000円を納入。3年次からの履修は不可(教職実践専攻以外の専攻が履修する場合の費用です)。
文化教養科目[コンピューターミュージック演習]	40,000円	40,000円	40,000円	40,000円	2年間継続して履修する科目です(音楽創造専攻生は履修不可)。 各年40,000円を受講年度に納入。

Konzertfach(演奏専攻)の学費等納入金は、本学ウェブサイト掲載の「Konzertfach(演奏専攻)推薦入学試験学生募集要項」をご覧ください。

【パフォーマンス総合芸術文化専攻】

（平成30年度入学生参考）

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	3年次生(年額)	4年次生(年額)	備　考
入学金	200,000円	—	—	—	入学手続き時に納入。
授業料	1,020,000円	1,130,000円	1,130,000円	1,130,000円	4月・9月の2回に分納可。 (1年次の場合は入学手続き時と9月の2回)
施設拡充費	350,000円	400,000円	400,000円	400,000円	1年次は入学手続き時、2年次以降は4月納入。
合計	1,570,000円	1,530,000円	1,530,000円	1,530,000円	

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	3年次生(年額)	4年次生(年額)	備　考
パフォーマンス総合芸術文化専攻特別講座費(学外施設等実習費含む)	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円	4月納入。
卒業関連諸費積立金	50,000円	50,000円	50,000円	50,000円	4月納入。
学生教育研究災害障害保険	3,300円	—	—	—	全学生に加入していただきます。 入学手続き時に(保険料)4ヶ年分を納入。
学生教育研究賠償責任保険	1,360円	—	—	—	全学生に加入していただきます。 入学手続き時に(保険料)4ヶ年分を納入。

※パフォーマンス総合芸術文化専攻は「ウィーン海外研修」を実施しません。
※パフォーマンス総合芸術文化専攻は「教職課程」の履修はできません。

▼履修を希望する方のみ

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	3年次生(年額)	4年次生(年額)	備　考
文化教養科目［音楽実技］	150,000円	150,000円	150,000円	150,000円	1実技150,000円を受講年度に納入。 1レッスン30分の個人レッスン。 実技：声楽、ピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器、電子オルガン、ギター、琴、コンポージングアーティストより選択。

◆寄附金について

本学園では、「学校法人三室戸学園21世紀学園整備資金」事業として総合的に学園施設の整備計画を行っています。
保護者のみなさまには1口3万円（なるべく2口以上）のご寄附（任意）をお願いしています。
なお、入学前のご寄附の募集は行っていません。詳細は、入学後送付の趣意書および“21世紀学園整備資金『寄附金』についてのお願い”をご一読ください。

学生支援制度

（平成30年度現行）

特待生・奨学金・就学支援制度

本学では、向学心旺盛で経済的に修学困難な学生を支援することを目的にさまざまな支援制度を設けています。
なお、給付された支援金の返還は必要ありません（採用にあたっては選考基準に則り、選考委員会等で審査します）。

特待生制度

【新1年次入学生対象】

特待生制度（S）【入学初年度対象】

支援金額…入学金相当額および300,000円給付　対象者数…若干名

下記対象者で入学者選抜試験における専攻実技等の成績に基づき総合的に審査し、特に優れていると認められた者を特待生（S）とします。

1. 新1年生で特待生（S）を希望する者
2. 平成31年2月1日に行う一般入学試験（前期）までの受験者（AO入学者選抜、外国人留学生入学試験、社会人入学試験を除く）

※申請にあたっては、合格者に「入学試験判定結果通知書」とともに「特待生申請書」をお送りいたします。
※支援金は、入学後に支給いたします。
※特待生制度（S）および特待生制度（A）の併願はできません。
※パフォーマンス総合芸術文化専攻生はお申し込みできません。

特待生制度（A）【入学初年度対象】

支援金額…300,000円給付　対象者数…若干名

下記対象者で入学者選抜試験における専攻実技等の成績に基づき総合的に審査し、優れていると認められた者を特待生（A）とします。

1. 新1年生で特待生（A）を希望する者
2. 高等学校等の学業成績評価評定値3.0（5段階評価）以上の者
3. 家庭内年間総収入500万円以下の家庭
4. 平成31年2月1日に行う一般入学試験（前期）までの受験者（AO入学者選抜、外国人留学生入学試験、社会人入学試験を除く）

※申請にあたっては、合格者に「入学試験判定結果通知書」とともに「特待生申請書」をお送りいたします。
※支援金は、入学後に支給いたします。
※特待生制度（S）および特待生制度（A）の併願はできません。
※パフォーマンス総合芸術文化専攻生はお申し込みできません。

奨学金制度

東邦音楽大学パフォーマンス総合芸術文化専攻奨学金

給付額…200,000円
対象…パフォーマンス総合芸術文化専攻1～4年次生
対象者数…若干名
給付期間…1年間

東邦音楽大学奨学金

給付額…400,000円
対象…東邦音楽大学2～4年次生
対象者数…若干名
給付期間…1年間

※パフォーマンス総合芸術文化専攻生はお申し込みできません。

学校法人三室戸学園 創立80周年記念奨学金

給付額…月額20,000円（年額240,000円）
対象…東邦音楽大学2～4年次生
対象者数…若干名
給付期間…1年間

※パフォーマンス総合芸術文化専攻生はお申し込みできません。

アパート等の入居に要する経費に対する補助【1～4年次生対象】

補助額…年額120,000円給付

本学に入学する者で、下記に掲げる要件の全てに該当する場合は、アパート等の賃貸料の一部を補助します。

1. 1都6県（東京都・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県）以外の居住地からの入学者
2. 本学に入学するために、アパート、マンション等を借用して入居する者
3. 補助を申請する者

※補助金は、入学後に支給いたします。

学校法人三室戸学園生対象 三室戸学園学費等減免制度（兄弟姉妹同時在籍減免制度）

学生および保護者の経済的負担の軽減を図るため、下記の学費等減免制度を設けています。

《入学金免除／施設拡充費減免》

1. 本学園の大学院・大学（アドバンスコース、エクセレントコースを除く）・短期大学・高等学校・第二高等学校・中学校に在籍する学生・生徒の兄弟姉妹いずれかの者が入学した場合、本学園内の学校のいずれかに最初に入学した時の入学金を免除します。
2. 兄弟姉妹が在籍している場合、下級の者に対する2年目以降の施設拡充費については100,000円を減免します。

※本学園に新たに2名以上同時に入学する場合、その他の詳細については事務本部 入試担当までお問い合わせください。

学校法人三室戸学園 提携教育ローン制度

学費負担者による入学金・授業料等納入時の経済的負担の軽減を図るため、教育資金ローン制度として
株式会社セディナ、株式会社オリエントコーポレーションの2社と提携をしています。

※詳細は、下記までお問い合わせください。

株式会社セディナ　TEL. 03-3346-0827
株式会社オリエントコーポレーション　TEL. 0120-517-325（学費サポートデスク）

その他学外支援制度

福島育英会奨学金（東京都在住・1年次生対象）

給付額…月額40,000円
給付期間…4年間

平和中島財団

給付額…月額100,000円／給付期間：1年間（最長2年まで）

ロータリー米山記念奨学金（3～4年次生対象）

給付額…月額100,000円／給付期間：課程終了までの最長2年間

日本学生支援機構奨学金

貸与期間：最長4年間

・第一種（無利子貸与）… 自宅通学：月額30,000円、54,000円から選択して貸与
　自宅外通学：月額30,000円、64,000円から選択して貸与
・第二種（有利子貸与）… 月額30,000円、50,000円、80,000円、100,000円、120,000円から選択して貸与
・緊急採用・応急採用 … 家計が急変し、奨学金を緊急に必要とする学生を対象とする制度です。

※詳細は、日本学生支援機構ウェブサイトをご覧いただくか、本学奨学金担当までお問い合わせください。

その他

ヤマハ音楽支援制度 ／ ツツミ奨学財団奨学金 ／ 地方自治体の奨学金 など

❗これらの支援制度は、対象者や内容がそれぞれ異なります。
平成31年度は、内容が変更となる場合もあります。
詳細およびご不明な点等については、申請前に必ず事務本部 入試担当（TEL.03-3946-9667）までお問い合わせください。

入学試験科目

●：受験科目　／：試験科目に該当しない科目

試験科目	専　攻							配点
	ピアノ	声楽	管弦打楽器	音楽創造	音楽療法	教職実践	パフォーマンス総合芸術文化	
小論文 600字～800字／50分	●	●	●	●	●※	●※	●	100
楽典 楽典一般および音楽の基礎知識／50分	●	●	●	●	●	●	／	100
実技	●	●	●	●	●	●	パフォーマンス力診断	［専攻別 実技］参照
個人面接	●	●	●	●	●	●	●	5段階評価

※ 音楽療法専攻は「音楽療法に関する小論文」、教職実践専攻は「教職に関する小論文」を出題します。

［専攻別 実技］

「実技」は、出願する専攻により内容が異なります。該当する専攻名欄をご覧ください。

ピアノ 専攻

配点／①100 ②100

①②の順で演奏（演奏の途中でカットする場合もある）。

①J.S.Bach	平均律クラヴィーア曲集 第Ⅰ巻・第Ⅱ巻より任意のフーガ1曲 またはシンフォニアより任意の1曲	くり返しなし、暗譜。 ※除外曲あり。下記参照。
②ソナタ	W.A.Mozart、L.v.Beethoven ソナタの第1楽章、または終楽章より任意の1曲	

※除外曲

	作曲者	曲　名
①	J.S.Bach	平均律クラヴィーア曲集 第Ⅰ巻 e-moll BWV855
②	W.A.Mozart	ソナタ KV331／ KV284終楽章
	L.v.Beethoven	ソナタ Op.13第1楽章／ Op.26／ Op.27-2第1楽章／ Op.101／ Op.106／ Op.109／ Op.110／ Op.111

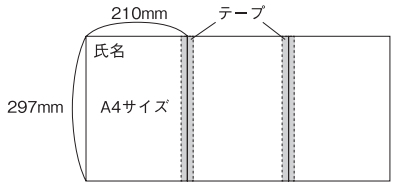
声　楽 専攻

配点／①100 ②100

①②の順で演奏（演奏の途中でカットする場合もある）。暗譜。伴奏者は本学にて用意する。

	作曲者	曲　名	調　名	
①課題曲	T.Giordani	Caro mio ben	Es-dur／ F-dur	左記より任意の1曲。 下記にあてはまる場合、 出願時に伴奏楽譜を2部提出。 ・指定の調以外で演奏の場合 ・日本歌曲を選曲の場合
	G.Caccini	Amor, ch´attendi?	G-dur／ A-dur	
	A.Scarlatti	Già il sole dal Gange	As-dur／ B-dur	
	F.Gasparini	Lasciar d´amarti	g-moll／ f-moll	
	A.Scarlatti	Sento nel core	f-moll／ g-moll	
	小松 耕輔	母		
	杉山 長谷夫	出船（2番まで演奏する）		
	團 伊玖磨	花のまち（3番まで演奏する）		
②自由曲	課題曲を除く4分以内の任意の1曲（カット可）			くり返しなし。 必ず出願時に伴奏楽譜を2部提出。

〈製本図〉



◎伴奏楽譜は氏名を明記のうえ、各ページともA4サイズにて製本。

管弦打楽器 専攻

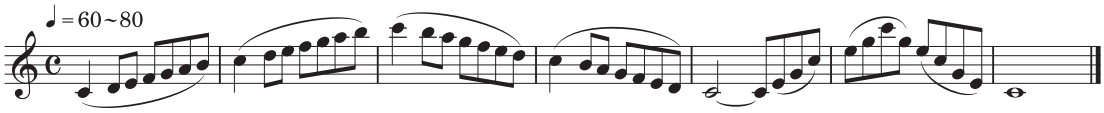
配点／【管楽器】①50 ②50 ③100 【弦･打楽器】①100 ②100

管楽器は①②③、弦・打楽器は①②の順で演奏（演奏の途中でカットする場合もある）。

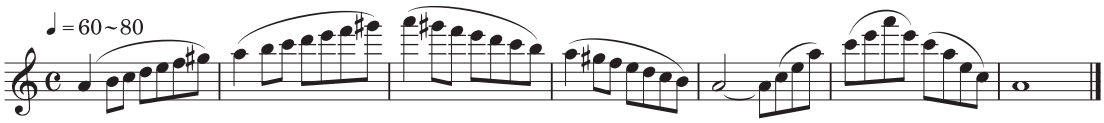
■フルート

①音　階	譜例に従い、♯・♭それぞれ4つまでの長調・短調（和声的短音階）をスラーまたはタンギングで演奏。		調は当日指定、暗譜。
②練習曲	作曲者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	E.Koehler	35EXERCISES Op.33 Book1 より No.3	
	E.Koehler	35EXERCISES Op.33 Book2 より No.6またはNo.12	
	C.J.Andersen	24STUDIES Op.21 より No.4またはNo.24	
③課題曲	作曲者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	J.S.Bach	Partita a-moll より 第3楽章 Sarabande	
	J.Donjon	Etudes de Salon より No.1 Elegie	
	J.Ibert	Piece	
	C.Stamitz	Konzert G-Dur Op.29 より 第1楽章（カデンツァなし）	
	W.A.Mozart	Konzert D-Dur KV314 より 第1楽章（カデンツァなし）	

譜 例



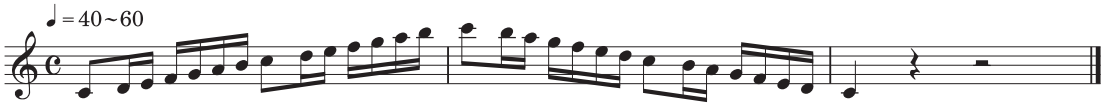
譜 例



■オーボエ

①音　階	譜例に従い、♯・♭それぞれ4つまでの長調・短調（和声的短音階）をスラーおよびタンギングで演奏。		G・F・B・A・E・As-durおよび e・d・g・fis-mollは1オクターブでよい。 調は当日指定、暗譜。
②練習曲	作曲者	曲　名	1番～5番の中から当日指定。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	M.Moyse	フルートのための24の旋律的小練習曲と変奏（初級）より 1番～5番	
③課題曲	作曲者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	W.Ferling	48Etudes Op.31	

譜 例



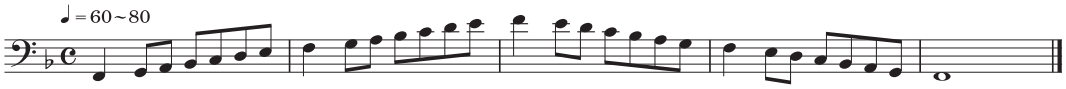
■クラリネット

①音　階	Rolf EichlerのScales for Clarinetより ♯・♭それぞれ4つまでを1番の形にて演奏。		調は当日指定、暗譜。
②練習曲	作曲者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	C.Rose	32のエチュードより 第1番、第2番、第9番、第10番、第19番	
③課題曲	作曲者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	C.M.v.Weber	小協奏曲 Op.26	
	C.M.v.Weber	協奏曲 第1番 ヘ短調Op.73より 第1楽章	
	C.Stamitz	協奏曲 第3番 変ロ長調より 第1楽章	

■ファゴット

①音　階	譜例に従い、♯・♭それぞれ4つまでの長調・短調（和声的短音階）を スラーまたはタンギングで演奏。		調は当日指定、暗譜。
②練習曲	作 曲 者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	J.Weissenborn	Op.8 vol.Ⅱより No.2、No.4、No.8、No.13、No.15	
③課題曲	作 曲 者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	G.P.Telemann	ソナタ へ短調より 第1楽章または第3楽章	
	W.A.Mozart	協奏曲 変ロ長調 KV191より 第2楽章	

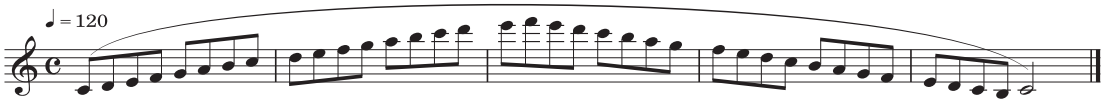
譜　例



■サクソフォン

①音　階	譜例に従い、♯・♭それぞれ4つまでの長調・短調（和声的短音階）をスラーで演奏。		調は当日指定、暗譜。
②練習曲	作 曲 者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	W.Ferling	サクソフォンのための48の練習曲より1、3、5、7、9、11、17、19	
	G.Lacour	50の練習曲より 28、30、33、37、38、39、41、44	
③課題曲	作 曲 者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	A.Chailleux	アンダンテとアレグロ	
	J.Rueff	シャンソンとパスピエ	
	P.Maurice	プロヴァンスの風景より Ⅰ.若い娘たちのファランドールまたはV.アブ	

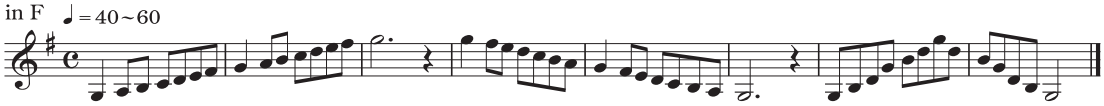
譜　例



■ホルン

①音　階	譜例に従い、♯・♭それぞれ4つまでの長調・短調（和声的短音階）を スラーまたはタンギングで演奏。		調は当日指定、暗譜。
②練習曲	作 曲 者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	C.Kopprasch	60のエチュード No.3、No.8、No.13	
	M.Alphonse	200の新練習曲 第1巻より No.44、No.59	
③課題曲	作 曲 者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	W.A.Mozart	ホルン協奏曲 第1番 ニ長調 KV412より 第1楽章	
	W.A.Mozart	ホルン協奏曲 第3番 変ホ長調 KV447より 第1楽章	
	F.Strauss	「テーマとバリエーション」Op.13 No.1～ No.6（3曲を選択）	
	C.Saint-Saëns	演奏会用小品 Op.94より 第1楽章	
	L.v.Beethoven	ホルンソナタ へ長調 Op.17より 第1楽章	

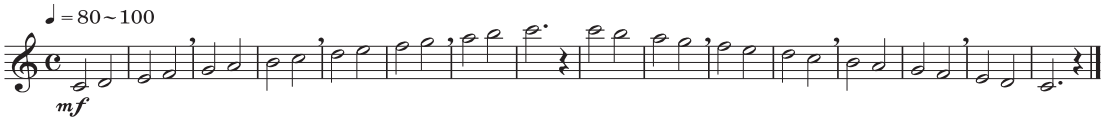
譜　例



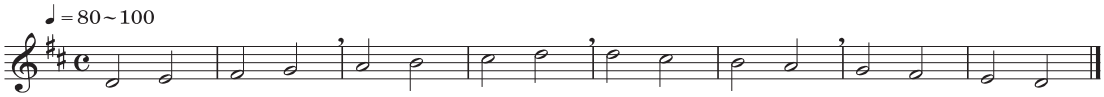
■トランペット

①音　階	譜例に従い、♯・♭それぞれ4つまでの長調・短調（和声的短音階）を演奏。		C・G・B・A・As-durおよびa・g・h・c・fis-mollは2オクターブを演奏。 F・D・Es・E-durおよびd・e・f・cis-mollは1オクターブを演奏。 調は当日指定、暗譜。
②練習曲	作 曲 者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	C.Kopprasch	60のエチュード No.1～ No.20（出版社は問わない）	
	S.Hering	32のエチュード No.1～ No.15（Carl Fischer）	
	M.Bordogni	メロディアス・エチュード・フォー・トランペット No.1～ No.12（Carl Fischer）	
③課題曲	作 曲 者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	J.B.Arban	12の幻想曲とアリア第5番 “The Beautiful Snow” より 冒頭から第2バリエーションまで（出版社は問わない）	
	J.B.Arban	12の幻想曲とアリア第3番 “Fantaisie Brillante” より テーマと第1バリエーション（出版社は問わない）	
	J.B.Arban	フレージングの技法より 第148番 “スコットランドの釣り鐘草”（出版社は問わない）	
	G.F.Händel	Aria con Variazioni（Belwin Mills）	
	A.Corelli	ソナタ 第8番 ニ短調（Belwin Mills）	

譜　例



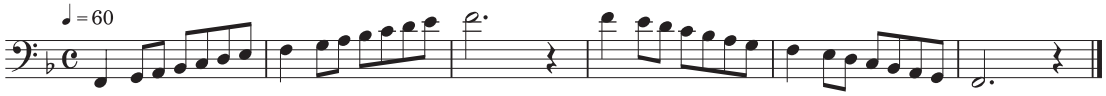
譜　例



■トロンボーン

①音　階	譜例に従い、♯・♭それぞれ4つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。		調は当日指定、暗譜。
②練習曲	作曲者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。
	C.Kopprasch	60の練習曲集より No.3～ No.14	
③課題曲	作曲者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	A.Vivaldi	ソナタ 1番 変ロ長調より 第1、2楽章(出版社は問わない)	
	E.Sachse	トロンボーン協奏曲 変ロ長調より 第1楽章(出版社は問わない) ※バストロンボーンの場合はヘ長調	
	A.Guilmant	交響的断章 作品88 (出版社は問わない)	

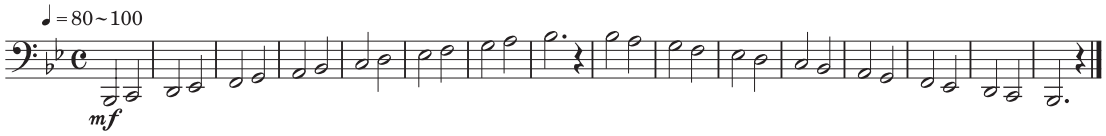
譜 例



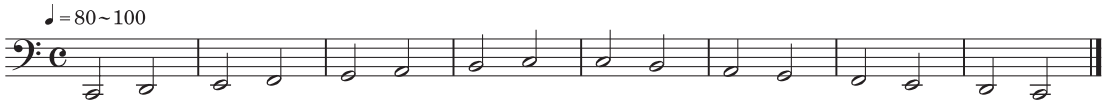
■テューバ

①音　階	譜例に従い、♯・♭それぞれ4つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。		G・F・B・A・E・As-durおよびa・e・g・fis・f-mollは2オクターブを演奏。 C・D・Es-durおよびd・h・c・cis-mollは1オクターブを演奏。 調は当日指定、暗譜。
②練習曲	作曲者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。
	C.Kopprasch	60Selected studies for Tubaより 14番(Robert King)	
	V.Blazhevich	70Studies for Tuba volume1より 6番または8番(Robert King)	
	M.Bordogni	43Bel canto studies for Tubaより 2番(Robert King)	
	J.Shoemaker	Legato Etudes for Tuba based on the vocalies of Giuseppe Conconeより 2番(Carl Fischer)	
③課題曲	作曲者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	J.S.Bach	Air and Bourree(W.J.Bell編曲、Carl Fischer)	
	D.Haddad	Suite for Tubaより 第1楽章(Shawnee Press)	
	A.Capuzzi	Andante and Rondoより Andante (P.Catelinet編曲、Hinrichsen Edition)	
	J.E.Barat	Introduction and Dance(出版社は問わない)	

譜 例



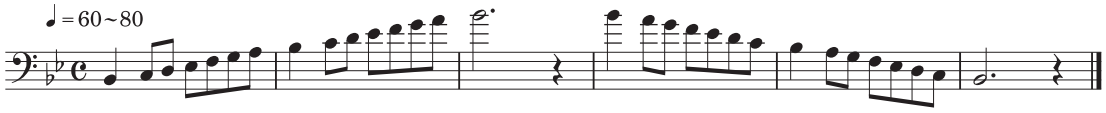
譜 例



■ユーフォニアム

①音　階	譜例に従い、♯・♭それぞれ4つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。		調は当日指定、暗譜。
②練習曲	作曲者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	J.Rochut	Melodious etudes for Tromboneより No.1～20(Carl Fischer)	
	C.Kopprasch	60Etudes for Tromboneより No.7～27(全音楽譜出版社)	
	O.Blume	36Studies for Tromboneより No.4～11(Carl Fischer)	
	J.B.Arban	14Characteristic etudesより No.1～10(全音楽譜出版社)	
③課題曲	作曲者	曲　名	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。
	J.E.Barat	Introduction et dance(出版社は問わない)	
	J.Semler-Collery	Barcarolle et chanson bachique(Alphonse Leduc)	
	De La Nux	Solo de Concours(出版社は問わない)	
	A.Capuzzi	Andante and Rondoより「Andante」(Hinrichsen edition)	

譜 例



■ヴァイオリン

	作曲者	曲　名	
①練習曲	C.Kreutzer	42の練習曲	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。
	P.Rode	24のカプリス	
	N.Paganini	24のカプリス Op.1	
	作曲者	曲　名	
②課題曲	W.A.Mozart	協奏曲 第3番 ト長調 KV216 第1楽章(カデンツァなし)	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜。 伴奏なし。
	W.A.Mozart	協奏曲 第4番 ニ長調 KV218 第1楽章(カデンツァなし)	
	W.A.Mozart	協奏曲 第5番 イ長調 KV219 第1楽章(カデンツァなし)	
	M.Bruch	協奏曲 第1番 ト短調 Op.26 第1楽章または終楽章	
	E.Lalo	スペイン交響曲 ニ短調 Op.21 第1楽章または終楽章	
	F.Mendelssohn	協奏曲 ホ短調 Op.64 第1楽章または終楽章	
	C.Saint-Saëns	協奏曲 第3番 ロ短調 Op.61 第1楽章または終楽章	
	P.Tchaikovsky	協奏曲 ニ長調 Op.35 第1楽章または終楽章	

■ヴィオラ

	作曲者	曲　名	
①練習曲	C.Kreutzer	42のエチュード 3番または6番	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。
	B.Campagnoli	41のキャプリス 10番または11番	
	作曲者	曲　名	
②課題曲	J.C.Bach	ヴィオラ協奏曲 ハ短調 第1楽章	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜。 伴奏なし。
	H.A.Hoffmeister	ヴィオラ協奏曲 ニ長調 第1楽章(カデンツァなし)	
	R.Schumann	ヴィオラとピアノのための4つの小品「おとぎの絵本」 Op.113 第1曲または第3曲	
	M.Reger	無伴奏ヴィオラ組曲 第1番 ト短調 Op.131-d 第1楽章	

※①②をヴァイオリンにて受験してもよい。
その場合、入学願書(様式1B)の受験楽器名欄に「ヴィオラ・ヴァイオリン受験」と記入し、ヴァイオリンの練習曲・課題曲を演奏。

■チェロ

	作曲者	曲　名	
①練習曲	S.Lee	練習曲 作品31より No.1、No.3、No.5	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜。
	D.Popper	40の練習曲 作品73より No.1、No.11	
	作曲者	曲　名	
②課題曲	G.Goltermann	チェロ協奏曲 第5番 二短調 作品76より 第1楽章	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜。 伴奏なし。
	J.S.Bach	無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV1007より 前奏曲	
	F.J.Haydn	チェロ協奏曲 第1番 ハ長調 Hob.VIIb-1より 第1楽章 (カデンツァなし)	

■コントラバス

	作曲者	曲　名	
①練習曲	F.Simandl	30番エチュードより 第1番～10番	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。
	作曲者	曲　名	
②課題曲	A.Capuzzi	コンチェルト ニ長調 第1楽章	左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜。 伴奏なし。
	D.Dragonetti	コンチェルト 第3番 イ長調 第1楽章、第2楽章(カデンツァなし)	

※コントラバス借用の場合、入学願書(様式1B)の借用楽器欄に記入。

■打楽器

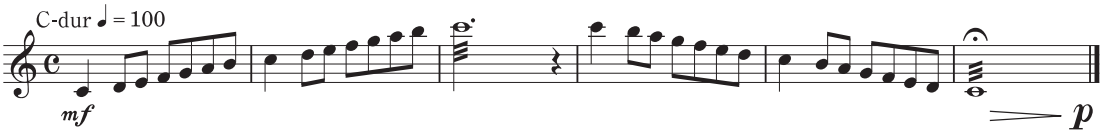
(A)または(B)を選択のうえ、①②の順で演奏。

(A)小太鼓

①	音階(マリンバまたはシロフォン)	マリンバ、またはシロフォンにて譜例に従い、 ♯・♭それぞれ2つまでの長音階(♩=100以上)を演奏。	調は当日指定、暗譜。
	小太鼓の基本奏法	1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち［加減速］	当日指定。
②	課題曲(小太鼓)	(a)および(b)を演奏 (a)「Collection Drum Solos」(WM. F. LUDWIG)より P6「Dedekii」および P7「Sun Down」 (b)「Portraits in Rhythm」(A.J.Cirone)より No.1およびNo.13	小太鼓は原則持参。借用希望の場合、事前に申し込むこと。 (a)(b)より各1曲を当日指定。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。

マリンバまたはシロフォン

譜 例

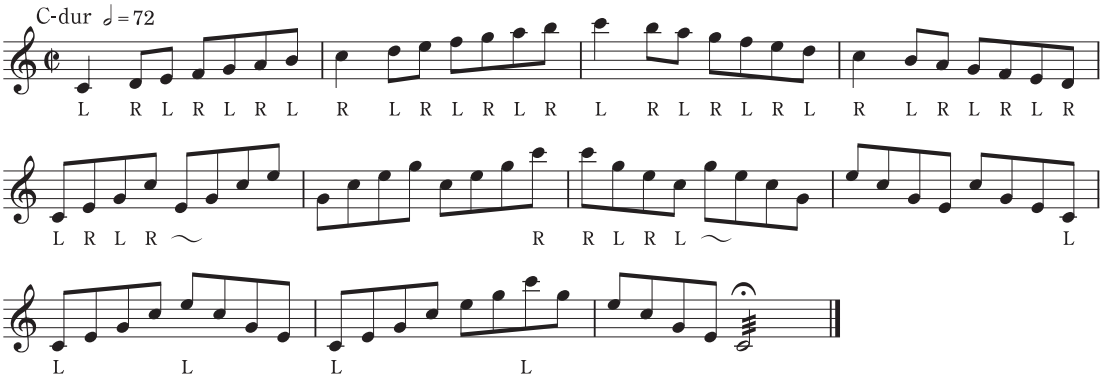


(B)マリンバ

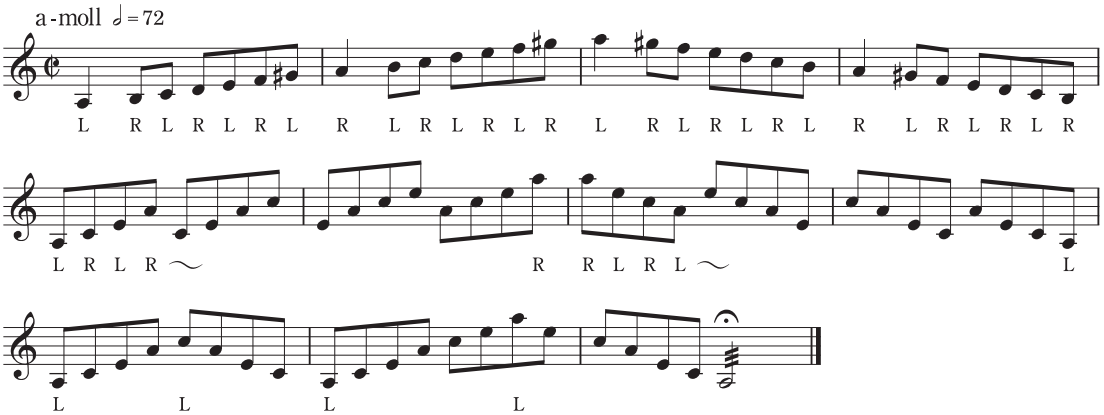
①	小太鼓の基本奏法	1つ打ち、2つ打ち［加減速］	当日指定。
	音階(マリンバ)	譜例に従い、♯・♭それぞれ4つまでの長調・短調(和声的短音階)の音階(𝅗𝅥=72以上)を演奏。	当日指定。暗譜。
②	課題曲(マリンバ)	(a)および(b)を演奏 (a)「MODERN SCHOOL FOR Xyl. Mar. Vib.」 (M.GOLDENBERG)より 39 ETUDES(Ⅲ) (b)楽曲より任意の1曲	ソナタ・コンチェルト等は任意の楽章。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。

※小太鼓借用の場合、入学願書(様式1B)の借用楽器欄に記入。

譜 例



譜 例



音楽創造 専攻

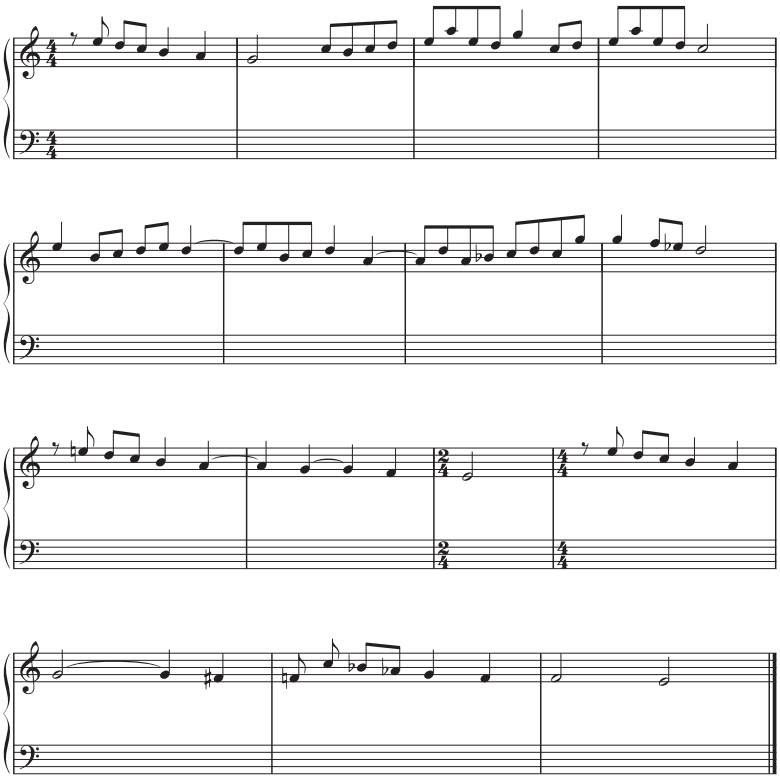
配点 ／ 100

（A）または（B）より選択し、
入学願書（様式1B）に記入。

（A） 和声課題	課題1題／120分 ※右記例題 参照
（B） ①②を行う	①作品提出 作品は楽器演奏曲とする。 自作楽譜を入学願書出願時に提出（提出楽譜はコピー可）。 提出楽譜には、氏名および曲名を明記すること。 提出楽譜は返却しない。 ②作品についての解説文（600字以上）を入学願書出願時に提出。作品についての口頭試問を行う。 解説文の書式はA4縦・横書きにて、パソコン使用または手書き（原稿用紙）のこと。 表紙には作品名および氏名を明記し、上部2ヶ所をホッチキスにて綴じること。 手書きの場合は、黒のペンまたはボールペンで記入。 作品名を入学願書（様式1B）に記入。

和声例題：

次のソプラノ課題にアルト・テノール・バスの声部を加えて、四声体の和声を完成させなさい。



音楽療法 専攻

配点 ／ 100

	作曲者	曲　名	
課題曲 ピアノ弾き歌い	本居　長世	七つの子	左記より任意の1曲。 伴奏形態は、和音伴奏もしくは任意の伴奏楽譜いずれも可。 いずれも最後まで演奏し、暗譜でなくてもよい。 調の指定はなし。
	山田　耕筰	赤とんぼ	
	いずみ　たく	見上げてごらん夜の星を	
	喜納　昌吉	花	
	川村　結花	夜空ノムコウ	
	見岳　章	川の流れのように	

教職実践 専攻

配点 ／ ①100 ②100

①②を行う。

①	音楽実技	ピアノ、声楽、管弦打楽器より1実技を選択。課題曲は［教職実践専攻 音楽実技］参照。

②	ピアノ 弾き歌い	作曲者	曲 名	左記より任意の1曲。伴奏形態は自由。 （コンコーネの伴奏は楽譜どおり演奏する） 暗譜でなくてもよい。調の指定はなし。
		岡野 貞一	「故郷（ふるさと）」2番まで	
		S.C.フォスター	「主人（あるじ）は冷たい土の中に」1番のみ	
		R.ロジャース	「エーデルワイス」1番のみ	
			コンコーネ50番（Op.9）より5番 唱法は、母音唱、子音付き母音唱または階名唱（移動ド、固定ドいずれも可）とする。	

［教職実践専攻 音楽実技］

■ピアノ

W.A.Mozart、L.v.Beethoven ソナタの第1楽章、または終楽章より任意の1曲	くり返しなし、暗譜。 演奏の途中でカットする場合がある。 ※除外曲あり。下記参照。

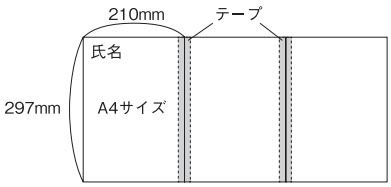
※除外曲

作曲者	曲 名
W.A.Mozart	ソナタKV.331 / KV284終楽章
L.v.Beethoven	ソナタOp.13第1楽章 / Op.26 / Op.27-2第1楽章 / Op.101 / Op.106 / Op.109 / Op.110 / Op.111

■声楽

作曲者	曲 名	調 名	左記より任意の1曲。 暗譜。伴奏者は本学にて用意する。 下記にあてはまる場合、出願時に伴奏楽譜を2部提出。 ・指定の調以外で演奏の場合 ・日本歌曲を選曲の場合
T.Giordani	Caro mio ben	Es-dur / F-dur	
A.Scarlatti	Sento nel core	f-moll / g-moll	
團 伊玖磨	花のまち（3番まで演奏する）		

〈製本図〉



◎伴奏楽譜は氏名を明記のうえ、各ページともA4サイズにて製本。

■管弦打楽器

対象楽器:フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、テューバ、
ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、打楽器(小太鼓またはマリンバ)

［注］ヴィオラはヴァイオリンにて受験してもよい。その場合、入学願書（様式1B）の受験楽器名欄に「ヴィオラ・ヴァイオリン受験」と記入。
コントラバス借用の場合、入学願書（様式1B）の借用楽器欄に記入。
打楽器は小太鼓、マリンバのどちらかを選択。小太鼓は原則持参。借用希望の場合、事前に申し込むこと。

自由曲

※くり返しなし、暗譜でなくてもよい。伴奏なし。

パフォーマンス総合芸術文化専攻

配点 ／ 100

パフォーマンス力診断／オーディション形式（口頭試問含む）10分以内

音楽実技、朗読、演劇、ダンスなど自由にパフォーマンスをする。

※いずれのパフォーマンスにおいても、出願者のみのパフォーマンスとする。第三者との複数によるパフォーマンスは不可。

音楽実技の場合	・独唱、独奏、弾き歌い、弾き語りなど。 ・独唱の場合、アカペラ可。 ・伴奏を必要とする場合は伴奏音源による伴奏に限る。第三者による伴奏は不可。 ・独奏、弾き歌い、弾き語りの場合に使用する楽器は自由 （洋楽器、和楽器、邦楽器、民族楽器、電子楽器　等）。 ・使用する楽器は持参すること。ただし、ピアノ、電子オルガン、ドラムセット、 コントラバス、マリンバ、琴は本学の楽器を借用することができる。 楽器を借用する場合は、入学願書（様式1B）の借用楽器欄に記入すること。 ・電子楽器を使用する場合は、携帯できるアンプ・スピーカーを持参すること。 ・伴奏音源を使用する場合は、CD-RまたはMD(SP録音)にて録音し、出願時にあわせて 提出すること（CD-Rにて提出する場合、録音後に必ずファイナライズを行うこと）。 ・提出音源には必ず出願者名を明記すること。また、提出された音源は返却しません。
音楽実技の場合以外の場合 （朗読・演劇・ダンス 等）	・伴奏（BGM）を必要とする場合は伴奏音源による伴奏に限る。第三者による伴奏は不可。 ・伴奏音源を使用する場合は、CD-RまたはMD(SP録音)にて録音し、出願時にあわせて 提出すること（CD-Rにて提出する場合、録音後に必ずファイナライズを行うこと）。 ・提出音源には必ず出願者名を明記すること。また、提出された音源は返却しません。 ・小道具を必要とする場合は、出願者自身が手荷物として持参できる物に限る。 運搬に車、カート（台車）を必要とする小道具は使用できない。

出願書類一覧表

●…提出
○…該当者のみ提出

専攻▼	入学願書（様式1A・1B）	受験票（様式2）	推薦書（様式3）	健康診断書（様式4）	調査書	入学検定料振込控	課題曲伴奏楽譜2部	自由曲伴奏楽譜2部	自作楽譜および解説文	伴奏音源	受験票返信用封筒
ピアノ	●	●	●	○※	●	●	―	―	―	―	●
声楽	●	●	●	○※	●	●	○	●	―	―	●
管弦打楽器	●	●	●	○※	●	●	―	―	―	―	●
音楽創造	●	●	●	○※	●	●	―	―	○	―	●
音楽療法	●	●	●	○※	●	●	―	―	―	―	●
教職実践	●	●	●	○※	●	●	○	―	―	―	●
パフォーマンス総合芸術文化	●	●	●	○※	●	●	―	―	―	○	●

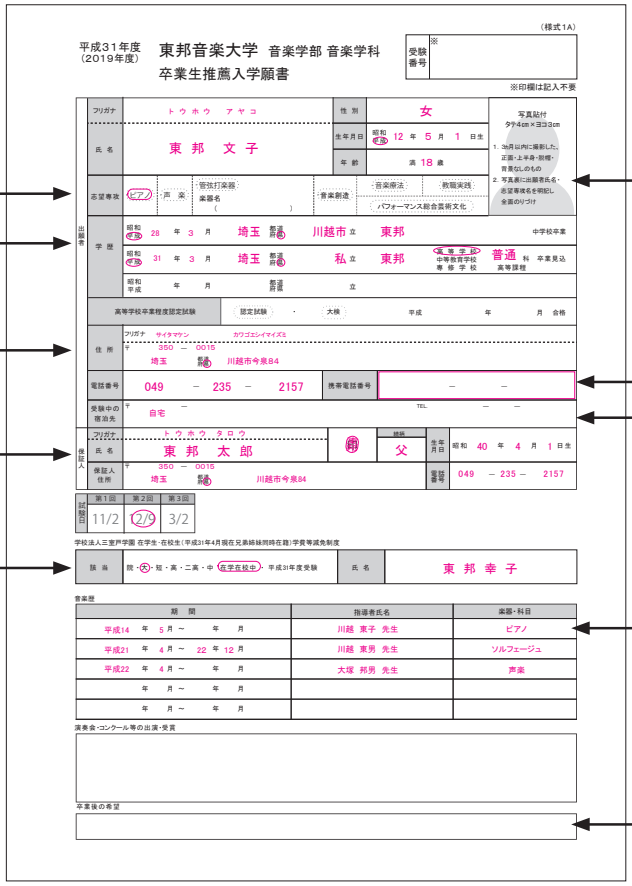
※最終学歴が平成29年3月以前の者は提出。

❗改姓等により証明書（調査書等）の氏名が出願書類と異なる場合は、戸籍抄本をあわせて提出してください。

入学願書（様式1）記入例

- 様式1Aとあわせて、1Bも漏れなく記入。
- 文字は楷書、数字は算用数字とし、黒のペンまたはボールペンにて記入（鉛筆、消せるペン不可）。
- 修正する際は二重線を引き、上に訂正印を捺印（修正液、修正テープ使用不可）。
- いずれの書類も※印欄は記入不要。
- 出願後の志望専攻、実技曲目等の変更は認めない。

様式1A



志望専攻を○で囲む。
管弦打楽器専攻は、楽器名も記入。

学校の所在する都道府県および国・都・道・府・県・私立等の区分を記入。

本学からの通知・連絡が確実に届く場所を記入。

保証人は、父母または父母に代わる者で、入学後、身上の第一保証人となる者。

該当者は兄弟姉妹の氏名を明記し、学校種別に○を記入し、「在学在校中」「平成31年度受験」のどちらかに○を記入（詳細はP.9参照）。

3ヵ月以内撮影のもの。
タテ4cm×ヨコ3cm。
正面・上半身・脱帽・背景なし。
写真裏に出願者氏名・志望専攻名を明記し、全面のりづけ。

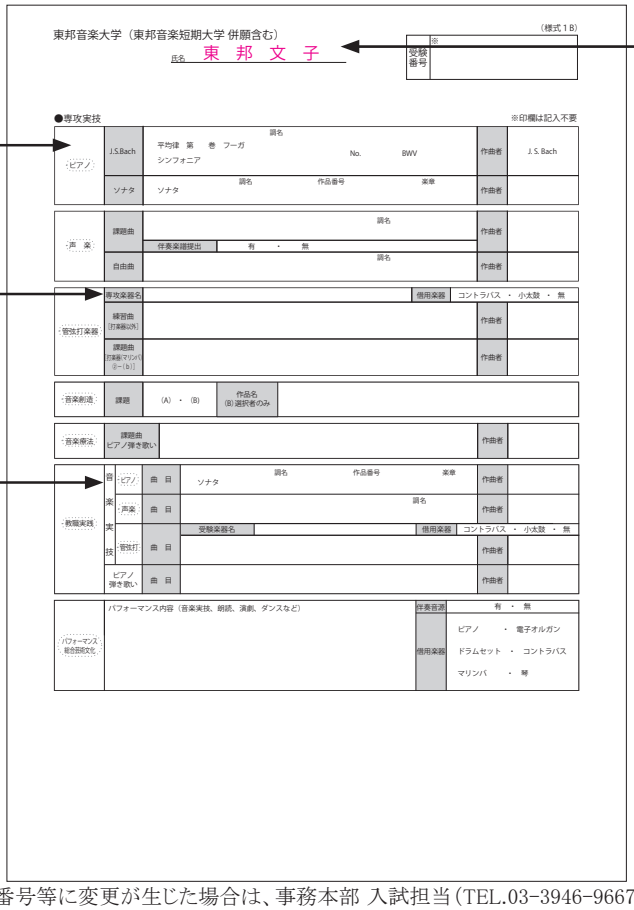
本人所有の場合記入。

宿泊先が本人住所と同じ場合は「自宅」と記入。
宿泊先が未定の場合は「未定」と記入。
決定次第、事務本部 入試担当まで連絡すること。

志望専攻にとらわれず、既修および現在学習中の楽器・科目を具体的に記入。

未定の場合は「未定」と記入。

様式1B



志望専攻を○で囲み、該当欄に曲名、調名、作品番号、楽章等を記入。

・ヴィオラを志望し、ヴァイオリンにて試験を受ける場合「ヴィオラ・ヴァイオリン受験」と記入。
・打楽器を志望する場合、「小太鼓」または「マリンバ」と記入。

選択した音楽実技を○で囲む。
管弦打楽器を選択した者は楽器名も記入。

忘れずに氏名を記入。

出願後に、氏名、住所、電話番号等に変更が生じた場合は、事務本部 入試担当（TEL.03-3946-9667）まで連絡すること。

（様式1A）

平成31年度
（2019年度）

東邦音楽大学 音楽学部 音楽学科
卒業生推薦入学願書

受験番号	※

※印欄は記入不要

出願者	フリガナ			性別		写真貼付 タテ4cm×ヨコ3cm 1. 3ヵ月以内に撮影した、正面・上半身・脱帽・背景なしのもの 2. 写真裏に出願者氏名・志望専攻名を明記し全面のりづけ
	氏名			生年月日	昭和 平成 年 月 日生	
				年齢	満 歳	
	志望専攻	ピアノ / 声楽 / 管弦打楽器 楽器名（ ） / 音楽創造		音楽療法 / 教職実践 / パフォーマンス総合芸術文化		
	学歴	昭和 平成 年 月	都道府県 立		中学校卒業	
		昭和 平成 年 月	都道府県 立		高等学校 中等教育学校 専修学校 高等課程 科 卒業見込	
		昭和 平成 年 月	都道府県 立			
	高等学校卒業程度認定試験	認定試験 ・ 大検	平成 年 月 合格			
	住所	フリガナ 〒 ― 都道府県				
	電話番号	― ―		携帯電話番号	― ―	
	受験中の宿泊先	〒 ―		TEL ― ―		
保証人	フリガナ		印	続柄	生年月日	昭和 年 月 日生
	氏名					
	保証人住所	〒 ― 都道府県			電話番号	― ―

試験日	第1回	第2回	第3回
	11/2	12/9	3/2

学校法人三室戸学園 在学生・在校生（平成31年4月現在兄弟姉妹同時在籍）学費等減免制度

該当	院・大・短・高・二高・中 在学在校中 ・ 平成31年度受験	氏名	

音楽歴

期間	指導者氏名	楽器・科目
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		

演奏会・コンクール等の出演・受賞

卒業後の希望

（様式１B）

東邦音楽大学（東邦音楽短期大学 併願含む）

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

受験番号	※

●専攻実技　　※印欄は記入不要

ピアノ	J.S.Bach	調名 平均律　第　　巻　フーガ シンフォニア　　No.　　BWV	作曲者	J. S. Bach
	ソナタ	調名　　作品番号　　楽章 ソナタ	作曲者	

声　楽	課題曲	調名	作曲者	
		伴奏楽譜提出　有　・　無		
	自由曲	調名	作曲者	

管弦打楽器	専攻楽器名		借用楽器	コントラバス　・　小太鼓　・　無
	練習曲［打楽器以外］		作曲者	
	課題曲［打楽器(マリンバ)②－(b)］		作曲者	

音楽創造	課題	(A)　・　(B)	作品名(B)選択者のみ	

音楽療法	課題曲ピアノ弾き歌い	作曲者	

教職実践	音楽実技	ピアノ	曲　目	調名　　作品番号　　楽章 ソナタ	作曲者	
		声楽	曲　目	調名	作曲者	
		管弦打	曲　目	受験楽器名　　借用楽器　コントラバス　・　小太鼓　・　無		
					作曲者	
	ピアノ弾き歌い		曲　目		作曲者	

パフォーマンス総合芸術文化	パフォーマンス内容（音楽実技、朗読、演劇、ダンスなど）	伴奏音源	有　・　無
		借用楽器	ピアノ　・　電子オルガン ドラムセット　・　コントラバス マリンバ　・　琴

受験票（様式2）記入例

❗修正液・修正テープは使用不可
鉛筆、消せるペンでの記入不可

様式3

3ヵ月以内撮影のもの。
タテ4㎝×ヨコ3㎝。
正面・上半身・脱帽・背景なし。
写真裏に出願者氏名・
志望専攻名を明記し、
全面のりづけ。

専攻名を○で囲む。
管弦打楽器専攻は楽器名も記入。
教職実践専攻は音楽実技名も記入。

（様式２）

写真貼付
タテ4㎝×ヨコ3㎝

東邦音楽大学
音楽学部 音楽学科

平成31年度 （2019年度）

卒業生推薦入学試験
受　験　票

受験番号	※

フリガナ	ト ウ ホ ウ　ア ヤ コ
氏名	東 邦　文 子
専攻	ピアノ専攻　声楽専攻 管弦打楽器専攻（楽器名：　） 音楽創造専攻　音楽療法専攻 教職実践専攻（音楽実技名：　） パフォーマンス総合芸術文化専攻

※印欄は記入不要。
受験票は試験当日、常に携帯すること。

キ　リ　ト　リ

キリトリ

（様式２）

写真貼付
タテ４㎝×ヨコ３㎝

東邦音楽大学
音楽学部 音楽学科

平成31年度 （2019年度）

卒業生推薦入学試験
受　験　票

受験番号	※

フリガナ	
氏名	
専攻	ピアノ専攻　声楽専攻 管弦打楽器専攻（楽器名：　） 音楽創造専攻　音楽療法専攻 教職実践専攻（音楽実技名：　） パフォーマンス総合芸術文化専攻

※印欄は記入不要。
受験票は試験当日、常に携帯すること。

試験当日の注意事項

◆注意事項

交　通

・会場へは、公共交通機関をご利用ください。車、自転車、オートバイでの来校はできません。
・交通機関の乱れや天候等により集合時間に遅れる場合は、事務本部 入試担当までご連絡ください。

受験票

・受験票は常に携帯し、学科試験では机上に、実技および面接では監督者または係の者にご提示ください。
・受験票を紛失あるいは忘れた際は、事務本部 入試担当にて再交付を受けてください。

試　験

・筆記試験では、鉛筆またはシャープペンシルのHB以上の濃いものを使用（持参）し、定規・下敷き等の筆答記述に疑いを持たれやすい物は持ち込まないでください。貸与は不可です。
・試験の内容に関する質問には一切応じられません。
・携帯電話やスマートフォンおよびタブレット端末等の通信機器は、試験会場に入る前に必ず電源をお切りください。

その他

・試験当日の練習室の貸し出しは行っておりません。
（実技試験直前の発声および楽器の音出しは可。ピアノの練習は不可）
・体調が悪くなった場合は、監督者または係の者にお申し出ください。
・昼食が必要な場合は、ご持参ください。
・保護者の方は、学内控室にてお待ちいただけます。

入試に関するお問い合わせ先
事務本部 入試担当
TEL. 03-3946-9667

（様式３）

受験番号	※

※印欄は記入不要

平成３１年度
（２０１９年度）

卒業生推薦

推　薦　書

年　　月　　日

東 邦 音 楽 大 学
学長　三室戸　東光　殿

下記の者は、学業人物ともに優秀であり、貴学第１年次入学者として推薦いたします。

フリガナ		性　別	
氏　名		生年月日	平成　　年　　月　　日生
出身高等学校名	都道府県		高等学校 中等教育学校 専修学校高等課程 平成　　年　　月卒業見込・卒業
推薦理由			
推薦者との関係			

卒業生推薦入学試験制度　　登録番号

氏　名

住　所　〒　　―

電話番号　　―　　―

（様式４）

受験番号	※

※印欄は記入不要

東邦音楽大学
平成３１年度
（２０１９年度）

健 康 診 断 書

氏　名

生年月日　　年　　月　　日生

身　長		. cm	
体　重		. kg	
視　力	右	.	（　　.　　）
	左	.	（　　.　　）
X線所見			
概　評			

上記の通り証明する。

年　　月　　日

検査機関名

住　所

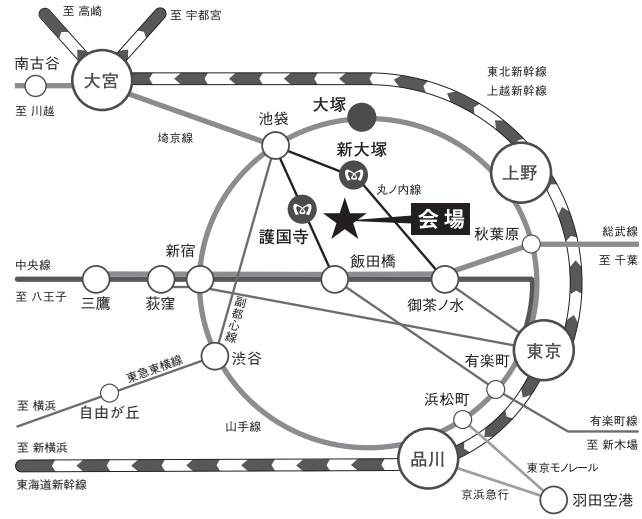
医師名　　印

試験会場

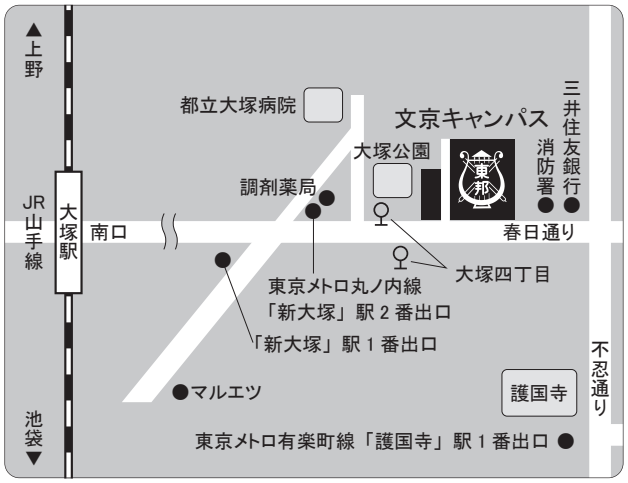
［文京キャンパス］東京都文京区大塚4丁目46-9　TEL.03-3946-9667

川越キャンパスでは実施しませんので、お間違いのないようにご注意ください。

路線図



地　図



主要駅からのアクセス

東京駅→大塚駅
　JR山手線：約25分
東京駅→新大塚駅
　東京メトロ丸ノ内線：約15分
東京駅→護国寺駅
　JR山手線・東京メトロ有楽町線：約25分

上野駅→大塚駅
　JR山手線：約15分
上野駅→新大塚駅
　JR山手線・東京メトロ丸ノ内線：約30分
上野駅→護国寺駅
　JR山手線・東京メトロ有楽町線：約30分

羽田空港駅→大塚駅
　京浜急行・JR山手線：約60分
　東京モノレール・JR山手線：約60分
羽田空港駅→新大塚駅
　京浜急行・JR山手線・東京メトロ丸ノ内線：約60分
　東京モノレール・JR山手線・東京メトロ丸ノ内線：約60分
羽田空港駅→護国寺駅
　京浜急行・JR山手線・東京メトロ有楽町線：約60分
　東京モノレール・JR山手線・東京メトロ有楽町線：約55分

最寄駅からのアクセス

●東京メトロ丸ノ内線
「新大塚」駅下車、2番出口より徒歩3分
●東京メトロ有楽町線
「護国寺」駅下車、1番出口より徒歩8分
●JR山手線
「大塚」駅下車、徒歩約10分
または都バス「大塚駅前」より都02「錦糸町駅前」行き乗車
「大塚四丁目」下車、徒歩1分

※所要時間はおおよその時間です。徒歩等、個人差もありますので、時間に余裕をもってご来校ください。

宿泊案内

宿泊を希望する方に、下記より宿泊施設をご紹介しています。
本学では斡旋を行っておりませんので、希望者は各自でお申し込みください。
下記よりお申し込みの方は、「東邦音楽大学受験生」であることをお伝えください。

株式会社 日本旅行　東京教育旅行支店　担当：坂上（さかうえ）・松枝（まつえだ）
（観光庁長官登録旅行業第2号）
〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-8　浜松町清和ビル9階
営業時間：月～金　9：30～17：45　土日祝日休業
TEL. 03-6848-9950

注：宿泊先での事故等の責任は、本学園では負いかねますのでご了承ください。

お問い合わせ先

学校法人 三室戸学園
東邦音楽大学 事務本部 入試担当
TEL.03-3946-9667

文京キャンパス／〒112-0012 東京都文京区大塚4丁目46-9
URL https://www.toho-music.ac.jp　E-Mail nyu-shi@toho-music.ac.jp